DERWENT-ACC-NO: 1987-209790

DERWENT-WEEK: 198730

COPYRIGHT 1999 DEPWENT INFORMATION LTD

TITLE: Gas trapping system for CVD film forming machine -

comprises cold trap

surrounded by cooling jacket and located in line which

circulates exhaust gas from film forming chamber

PATENT-ASSIGNEE: MITSUBISHI DENKI KK[MITQ]

PRIORITY-DATA: 1985JP-0277301 (December 9, 1985)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO PUB-DATE LANGUAGE

PUB-NO PU PAGES MAIN-IPC

JP 62136570 A June 19, 1987 N/A

003 N/A

APPLICATION-DATA:

PUB-NO APPL-DESCRIPTOR APPL-NO

APPL-DATE

JP 62136570A N/A 1985JP-0277301

December 9, 1985

INT-CL (IPC): C23C016/44

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 62136570A

BASIC-ABSTRACT: The system comprises a cold trap surrounded

by a cooling jacket

and located in the line which circulates exhaust gas from a film forming

TIIM TOIMING

chamber, so that harmful components are sepd. from the

exhaust gas by the cold

trap as the gas circulates through the line back to the

vacuum chamber.

ADVANTAGE - Machine cost and installation space is reduced compared with prior

art.

CHOSEN-DEAWING: Dwg.0/3

TITLE-TERMS:

GAS TRAP SYSTEM CVD FILM FORMING MACHINE COMPRISE COLD TRAP SURROUND COOLING JACKET LOCATE LINE CIRCULATE EXHAUST GAS FILM FORMING CHAMBER

ADDL-INDEXING-TERMS: CHEMICAL VAPOUR DEPOSIT

DERWENT-CLASS: M13

CPI-CODES: M13-E07;

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C1987-088048

03/04/2003, EAST Version: 1.03.0002

® 公 開 特 許 公 報 (A) 昭62 - 136570

(51)Int Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

每公開 昭和62年(1987)6月19日

C 23 C 16/44

6554-4K

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

CVD反応ガストラップ装置 60発明の名称

> 願 昭60-277301 ②特

願 昭60(1985)12月9日 22出

尼崎市塚口本町8丁目1番1号 三菱電機株式会社生産技 位発 明 者 74 大

術研究所内

尼崎市塚口本町8丁目1番1号 三菱電機株式会社生産技 亨⋅ 挺 郊発 明 者 髙

術研究所内

尼崎市塚口本町8丁目1番1号 三菱電機株式会社生産技 砂発 明 者 星 之 内 進

術研究所内

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号 三菱電機株式会社 の出 願 人

弁理士 大岩 増雄 外2名 36代 理 人

- 1. 発明の名称
 - OVD反応ガストラップ装置
- 2. 特許請求の範囲
- ガスを反応させて薄膜を形成するチャンパ -- 、トラツブ装置本体、とのトラツブ装置本体を 冷却する冷却装置、上記トラツブ装置本体と上記 チャンパーを接続して循環系を構成する配管、及 び上記番頭系でガスを循環させるファンを備え、 上記チャンパー内の毒性の強い反応ガスから 有毒 物質を上記トラップ装置本体で除去するようにし た O V D 反応ガストラップ装置。
- (2) トラップ装置本体は、数性の強い反応ガス が冷却されて脳化した有毒物質を除去するフィル タを有する特許解求の範囲第1項記載の 0 ▼ D 反 応ガストラツブ装置。
- (3) トラップ装置本体は、循環系に着脱自在に 保持されている特許前求の範囲第1項または第2 塩記載の O V D 反応ガストラップ装置。
- 3. 発明の詳細な説明

〔章葉上の利用分野〕

との発明は、OVD反応ガストラップ装置に関 し、例えばw、Mi、Mo 等の金銭をOVD装置 で成農する際に発生する毒性の強い反応ガスを処 強するものに関する。

〔従来の技術〕

半導体ウェハプロセスにおけるゲート電極の 形 成やHIOにおける配舗パターニング等には、 ♥(00)₆、 Mo(00)₆ 等の有機金属ガスを使用 した封じ切りのCVD装置を用いる。この装置で は、輩性の強い幾存反応ガスや反応使用後の毒性 の強いガスが装置内に残留する。従来の○▼□装 置の排ガス処理装置の構成図を第3図に示す。

図において、(1)はガスを反応させて薄膜を形成 する O V D 装置のチャンパー、(2) は排気管、(3) は 排気用ロータリーポンプ、(4) は燃焼式排ガス処理 装置、(5) は排気系とチャンパー(I) を分離するパル **フである。**

チャンパー(1) において成膜が行なわれている間 は、パルプ(5)は閉じてあり、成膜終了後パルプ(5) を開く。チャンパー(1)内の影性の勢い現存反応ガスや反応使用後の数性の強いガスは排気用ロータリーボンブ(3)によつて排気管(2)から燃焼式排ガス処理装置(4)へ流入し、燃焼処理される。

〔 発明が解決しようとする問題点〕

従来の 0 ▼ D 反応ガスの排ガス処理装置は以上のように構成されているので、大がかりを燃焼式排ガス処理装置が必要であり、広いスペースを必要とし、コストが高くなるという問題点があつた。

この発明は上記のような問題点を解消するためになされたもので、大規模な排ガス処理装置を必要とせず、単性の強い反応ガスを安全にかつ容易に除去できる o VD反応ガストラップ装置を提供することを目的とする。

〔問題点を解決するための手段〕

この発明に係るのマロ反応ガストラップ装置は、 ガスを反応させて薄膜を形成するチャンパー、トラップ装置本体、このトラップ装置本体を冷却する冷却装置、トラップ装置本体とチャンパーを接続して循環系を構成する配管、及び循環系でガス

に保持するための概手、QDはチャンパー(1)とトラップ装置本体(6)を接続して循環系を構成する配管、QDはガスを循環系で循環させるファン、QBはトラップ装置本体(6)内のフィルタ、QQはフィルタQBの目動りを検知するための流気計を示す。

第2図は、トラップ装置本体(a) 付近を拡下して示す構成図である。図において、矢印 A は反応ガスの流れる方向を示し、矢印 B はトラップ装置本体(a) の周囲に沿つた液体穿索の流れ方向を示している。

○▼D装置において使用、又は発生する有機会 脚ガスは一般に低温において蒸気圧が低い。この 発明は、このととを利用しており、以下、動作に ついて説明する。チャンパー(1) において成膜が行 なわれている陶は、パルブ(5)、(8)、(9) は閉の状態 にする。また、トラップ装置本体(6) の周囲には冷 球酸に7) の液体窒素が循環して冷却されており、 成膜終了後、立ちにトラップ装置が働くように準 備されている。成蹊終了後、ファン(2)を作動させ、 パルブ(8)、(9)を聞くと、チャンパー(1)内の微性の を衝毀させるファンを偏え、チャンパー内の単性 の強い反応ガスから有難物質をトラップ装置本体 で除去するようにしたものである。

(作用)

この発明においては、反応後、チャンパー内の ガスをチャンパーとトラップ装置本体を無理させ、 反応ガスに含まれる低温において蒸気圧の低い有 動物質を冷却装置で冷却し、有趣物質を固化させ てトラップ装置本体で除去するものである。

(穿施例)

以下、との発明の一実施例を図について説明する。第1図けとの発明の一実施例を示す 0 ▼ D 反応ガストラップ装置の構成図である。図において、(1) はチャンバー、(2) は排気管、(3) は排気用ロータリーボンブ、(5) は排気系とチャンバー(1) を分離するパルブ、(6) はトラップ装置本体(6) を例えば液体窒素で冷却する冷却装置、(8) はチャンバー(1) とトラップ装置本体(6) を発射するためのバルブ、(9) はトラップ装置本体(6) を発射するためのバルブ、(9) はトラップ装置本体(6) を発制自在

強い現存反応ガスや反応使用後の毒性の強いガス は配督のを通り、トラウブ装置本体(6)とチャンバ - (1)とを循環する。冷却装置のによつて冷却され ているトラップ装置本体(6)内で、ガスは冷却され る。ととで、低温において蒸気圧の低い有毒動質 は冷却されて固化し、フィルタ03に付着する。-部の固化した有毒物質が除去されたガスは、チャ ンパー(1)から再びトラツブ装置本体(8)に循張する。 十分な時間ガスを循環させ、反応ガス中の有数物 **質が安全上問題がない盤まで低下した後、パルブ** (9)を助じることにより有難物質はトラップ装置本 体(6)内に密封される。たお、フィルタ四が目詰り せずに正常に作動しているかどうかは流針計叫で 常時監視できる。次化ファンロを止め、ロータリ ーポンプ(3)を作動させ、ペルプ(5)を胸けると、有 審 動 質 の 除 去 さ れ た 後 の 反 応 ガ ス は 大 気 中 に 放 出 され、パルプ(5)、(8)を閉じればチャンパー(1)は再 ひ成段できるような状態になる。パルプ(8)、(9)が 別じられたととにより、チャンパー(1)と分離密封 されたトラップ装置本体(18) は数手(10) から取りはず

すことができる。との後、有毒ガス処理装置(図 示せず)などで有難物質の処理を行えばよい。

とのように、上記実施例では毎性の強い反応ガ スから有事物質を確実で安全に除去できる。また、 装置として簡単であり、広いスペースも必要なく 安価にてきる。

また、上記実施例では、トラップ装置本体(6)を 循環系から着脱自在な構成にしているが、有電物 質が富温で安全な物質なら、フィルタ03のみを循 環系から着脱自在に構成してもよい。また、 トラ ップ装置本体(6)は上記実施例に限るものではなく、 フィルタ四を有するかわりに密集中で有意物質を 除去するようなものでもよい。 さらに、有難物質 は、上記に張るものではなく、低温において蒸気 圧の低いものなら除去できる。

(発明の効果)

以上のようにとの発明によれば、ガスを反応さ せて強腰を形成するチャンパー、 トラップ装置本体とチャンパーを接続して循環系

を構成する配管、及び循環系でガスを循環させる ファンを備え、チャンパー内の毒性の強い反応ガ スから有容物質をトラップ装置本体で除去するよ ちにしたので、大規模な燃焼排ガス処理装置など を必要とせず、有事物質を強実に除去することが でき、安全にかつ容易に処理できる○▼D反応が ストラップ装置を提供できる効果がある。

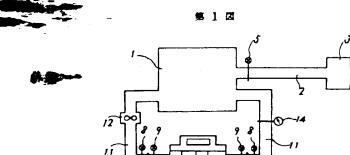
図面の簡単な説明

第1図はこの発明の一実施例による 0 V D 反応 がストラップ装置を示す構成図、第2図はとの発 明の一実施例に係るトラップ装置本体付近を示す 構成図、第3図は従来の0▼D排ガス処理装置を 示す構成図である。

図において、(1)…チャンパー、(6)…トラップ装 置本体、(7)…冷却装置、CD…配管、CD…ファンで

たお、図中、同一符号は同一、又は相当部分を 示す。

代理人



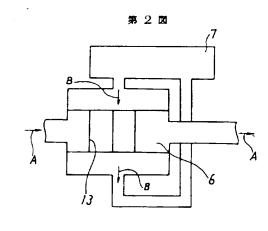
1・チャンバー

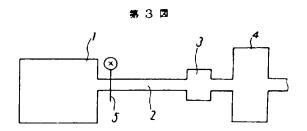
6・トラップ表置本体

7:冷却装置

11:配管

12:777







-387-

Excerpts from 62-136570 (A)

Page 2, lower right column, lines 9 - 22

After the gas is circulated for a long time until the toxic substances in the reaction gas have dropped low enough not to be a problem in terms of safety, the valve 9 is closed; by so doing, the toxic substances are sealed inside the trap device body. Also, the flowmeter 14 constantly monitors whether the filter 13 is operating without being clogged. Subsequently, fan 12 is stopped, rotary pump 3 is operated, and valve 5 is opened; then, the reaction gas, from which the toxic substances have been removed, is discharged into atmospheric air. When the valves 5 and 8 are closed, chamber 1 is again ready for being used for film formation. Once the valves 8 and 9 are closed, the trap device body 6 separated from the chamber 1 and sealed can be disconnected from the connector 10.

Translations
U. S. Patent and Trademark Office 3/5/03
Akiko Smith